非電解の弱酸性次亜塩素酸水 CELA

弱酸性次亜塩素酸水の特徴

1.人体に対する安全性

酸化力が大きいので除菌・消臭力がありますが、HCIOは体内合成物質なので人畜無害です。

2.殺菌速度

殺菌効果のスピードは次亜塩素酸ナトリウムの約80倍です。瞬時に除菌を行います。

3.強力な消臭力

様々な香気成分も接触分解で消臭します。加湿器などの一定時間の噴霧が一層効果的です。

4.有効塩素の存在率

次亜塩素酸(HCIO)の働きにより強力な除菌作用をもたらす領域を100%に近い状態で保有します。

5.pH6.5による安定

独自の製法により塩素ガスが発生しません。pH領域の誤差は、pH±0.05以内です。

6.生成水の長期保存

遮光下で有機物質との接触を避けた場合の長期保存・流通ができます。(50ppmで1年以上)

7.熱的安定性

熱的安定性があります。(80℃加熱条下でも殺菌・消臭効果が変わりません。)温水の生成が可能です。

8.サビの発生

酸性水・電解水・混合水に比べてサビの発生がわずかです。

9.漂白反応

次亜塩素酸ナトリウムのような漂白反応はありません。衣類や食品等の色落ちの心配もありません。

■抗菌作用試験結果①

CELA水のバックデータ

対象	試験機関	試験結果
インフルエンザ	(財)日本食品分析	99.8%
ウィルス	センター	以上抑制